

血液内科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	多発性骨髄腫における凝固異常の検討
研究機関の長（試料・情報の管理責任者）	愛知医科大学病院 病院長 天野哲也
研究責任者	内科学講座（血液内科） 准教授 水野昌平
研究の対象となる方	2007年1月～2028年9月までに、多発性骨髄腫に対して初回治療、ならびに再発後に治療が実施された患者さん
研究期間	研究実施承認日 ～ 2029年3月31日
研究目的及び利用方法	<p>〔研究目的〕 この研究では多発性骨髄腫の患者さんの中で、血液検査や画像学的検査のデータを元に、この病気における出血傾向ならびに血栓症の合併症頻度とその原因を調べることを目的としています。</p> <p>〔利用方法〕 対象患者さんの対象患者さんの年齢、性別、病歴、化学療法の治療歴、副作用等の発生状況、抗血栓薬内服状況、血液・尿検査所見、骨髄検査所見、画像学的検査（超音波検査、CTなど）所見などを調べます。</p>
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	<p>試料：該当なし</p> <p>情報：診療録（カルテ）から、対象患者さんの年齢、性別、病歴、化学療法の治療歴、副作用等の発生状況、抗血栓薬内服状況、血液・尿検査所見、骨髄検査所見、画像学的検査（超音波検査、CTなど）所見などの情報を収集します。</p>
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	金沢大学 医薬保健研究域保健学系 病態検査学 森下 英理子
試料・情報を利用する学外の者	<p>金沢大学附属病院高密度無菌治療部 朝倉 英策</p> <p>金沢大学医薬保健研究域医学系血液内科 高松 博幸</p> <p>金沢大学院医薬保健学総合研究科保健学専攻病態検査学 山口 孝一</p>
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への情報の利用又は提供を希望しない方は、2028年12月31日までに、下記問い合わせ先まで申し出てください。体調などにより回答が困難な患者さんについては、ご家族からご連絡ください。
外国への試料・情報の提供	該当しません。
問い合わせ先	愛知医科大学

	<p>医学部 内科学講座（血液内科）</p> <p>担当者：（職名）准教授 （氏名）水野昌平</p> <p>〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1</p> <p>電話 0561-62-3311（内線 23540）</p>
--	--